

2012年第3回議会が30日に閉会

2012年第3回定例議会が10月30日に閉会します。

最終日には、2011年度決算に対する討論の後、採決が行われます。

多くの皆さんの傍聴をお待ちしております。

10/30

(火)

午後2時すぎ

(時間は変更される場合があります)

決算に対する討論

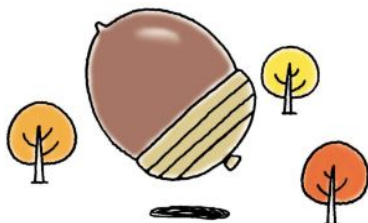
大貫憲夫 議員
(青葉区)

○2011年度一般会計決算の認定に対する反対討論(主な内容)

一般会計決算全体では、市長の言う「選択と集中」が前中田市長の新自由主義政策に基づく構造改革路線と同じ立場で行われており、市民の目線とは大きくかけ離れたものと言わざるを得ない。

主な批判点は、

- ・定員外入所などのつめこみ保育
- ・中学校給食の未実施、小学一年生のみ35人数学級、正規教員不足による「臨任」雇用の常態化、小児医療費の無料化の遅れ。
- ・敬老パスの平均11%の値上げ、国保料の3年連続しての値上げ、住民税や国民健康保険料等の強権的な滞納処分
- ・コスト削減ありきの公園プール・野外活動施設などについてのあり方検討委員会の設置
- ・きわめて不十分な中小企業振興対策、横浜経済の発展に寄与しない企業立地促進条例による大企業支援
- ・大都市制度推進室を13人の体制で設置したが、行政が遠すぎて身近な問題が解決しないという問題点などを解決するものではない。
- ・温暖化対策総括本部を設置したが、エネルギー政策は自主性のない消極的なもので、原発ゼロと設定し、再生可能エネルギーの設置目標を定めていない。
- ・教科書取扱審議会の評価を無視した教科書採択、年表盗作や記述の間違いが発覚した自由社版歴史教科書を何ら訂正もせず放置。



みなさんの傍聴を、お待ちしております！